

## 株主優待販売のご利用上のご注意

- ❖ お支払いは商品に同封の請求書に従い郵便局でお振込みください。
- ❖ 商品の詳しいご案内は下記ホームページをご覧ください。
- ❖ 特別価格による販売は優待販売期間中(2012年12月3日～2013年1月31日)の優待注文書(同封のハガキ)によるご注文に限らせていただきます。
- ❖ 通常の販売は、下記のデンカコスメティクス社のホームページにておこなっておりますので、そちらをご利用くださいますようお願い申し上げます。
- ❖ サンプル(4点まで)をご希望の方は下記フリーダイヤルまでご連絡ください。

## 株主優待販売期間中のお問い合わせ先

潤化粧品 株主優待販売

 0120-06-8055

受付：月～金 午前10時～午後5時  
(土日・祝日はお休みとさせていただきます)

デンカコスメティクス社ホームページ URL

デンカコスメティクス

<http://www.denkacosme.co.jp/>

電気化学工業株式会社

<http://www.denka.co.jp/>

UD FONT

見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。



# 第154期 中間報告書

(2012年4月1日から2012年9月30日まで)

# DENKA

電気化学工業株式会社

(証券コード：4061)

p9  
ニュースチェック



p5  
解剖&展望  
DENKAをくわしく



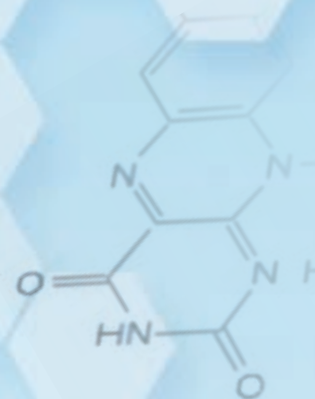
p1  
マネジメント  
メッセージ



p13  
株主スクエア  
株主インフォメーション  
株主優待販売のご案内



p7  
トピックス  
アジア市場を駆ける  
VOL.2 シンガポール編



# 先行き不透明な経済環境のなか、市場の変化に機敏に対応し、成長戦略を着実に進めてまいります。



代表取締役社長 吉高 紳介

株主のみなさまにおかれましては、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。当社の第154期(2012年度)中間報告書をお届けするにあたり、ひとことご挨拶を申し上げます。

## 堅調な国内、厳しい海外

2012年度上期は、国内では復興・防災需要などを背景に緩やかな回復の動きが見られ、セメント、特殊混和材、肥料、住設・環境資材、食品包材、医薬などの国内市場中心の当社製品群については、おおむね堅調に推移しました。一方でクロロプレンゴムや電子材料、トヨカロン®(かつら用合繊)といった海外市場向けの比率が高い事業については、円高が定着するなか、欧州債務問題や中国の経済成長の減速、さらに直近では日中関係の冷え込みもあり、厳しい経営環境が続きました。このような状況のもと、当

## 連結業績ハイライト (単位: 億円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期(四半期)純利益
当第2四半期累計	1,642	98	84	53
当期予想	3,460	200	175	110
前第2四半期累計	1,834	118	108	70
前期	3,647	207	190	113

社グループでは国内外での拡販や販売価格の是正などに努めてまいりましたが、上期業績は前年同期比で減収、減益を余儀なくされる結果となりました。

下期におきましても、世界経済は今しばらく不透明な状況が続くことが予想されます。足元では世界経済の停滞が主力製品であるクロロプレンゴムや電子材料製品の販売に大きく影響していることもあり、残念ながら通期業績も前年比で減益となる見通しです。

## 中期経営計画「DENKA100」の成長戦略

こうしたなかで、今後に向けた当社の成長戦略についての考えをお伝えしたいと思います。当社では、創立100周年に向けた中期経営計画「DENKA100」の基本方針として、「クロロプレンゴムやスチレンチェーンなどの収益を基盤とし、高収益製品を“成長分野”と“成長地域”で伸ばす」ことを掲げ、目標達成に向けて取り組んでいますが、経済情勢や市場のニーズなどは大きく変化しています。「DENKA100」の基本方針と目標自体は変わりませんが、成長戦略については、これらの変化に対応して、機敏な軌道修正が必要と認識しています。

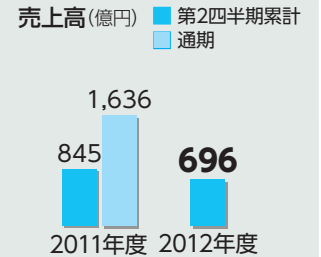
## 生産体制・拠点の最適化とコストダウンの徹底

歴史的な円高のもとで競争力を維持するためには、生産体制・拠点の最適化とコストダウンの徹底が不可欠であると考えています。

## セグメント別の状況

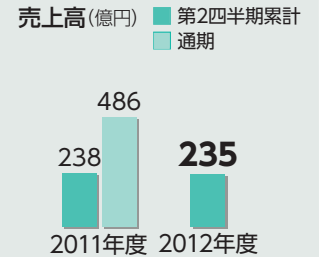
### 有機系素材事業

- スチレンモノマーは、プラントを2基から1基体制にしたことにより、販売数量が減少。
- クロロプレンゴムは、アジア向けの販売数量が減少し減収。



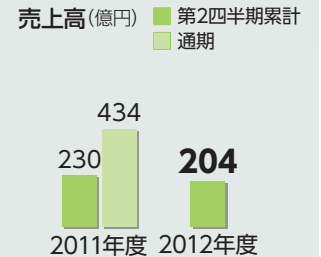
### 無機系素材事業

- セメントは販売数量が増加し増収、肥料は前年同期並み。
- 耐火物、鉄鋼用材料、特殊混和材は販売数量が減少。



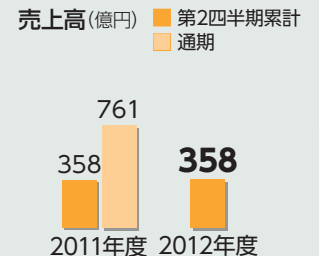
### 電子材料事業

- 球状溶融シリカフィラーと電子包材は、需要が回復へ向かい前年同期並み。
- 電子回路基板やLED用サイアロン蛍光体は、需要減により販売数量が減少。



### 機能・加工製品事業

- 雨どいや農業土木用コルゲート管は販売数量が増加。食品包材も堅調に推移。
- かつら用合繊、太陽光発電パネルのバックシート用フィルムは、需要が低迷し減収。



当社では、上海/蘇州を中国市場の、シンガポールを東南アジア市場の最重要拠点として、それぞれ製造から販売、テクニカルサービスまで一貫して担う体制を構築してきました。シンガポールにおいては、本年4月にデンカIP®（耐熱樹脂）の生産を開始したのに続き、現在はトヨカロン®（かつら用合繊）の新工場を建設中です。

また、電子包材、接着剤、特殊混和材などについても、中国での供給体制の整備を進めており、現地のニーズに迅速に応え、当社のプレゼンスを高めていくことで、シェア拡大を図ります。

さらに、国内工場については、国際競争に耐えうるか否かの観点からコストダウンの徹底が不可欠と考えており、あらゆる項目について総点検を行っています。

新たな成長分野での積極的な展開

現在当社では、環境、エネルギー、健康・医療など今後成長が見込まれる分野に、自社固有の技術や強みを活かした製品を投入しています。例えば、アルミナ短繊維であるデンカアルセン®は、環境負荷低減のため自動車の排気ガス浄化部品などに、特殊カーボンブラックのデンカブラック®は、リチウムイオン二次電池や洋上風力発電用の電力ケーブルなどに使われています。また、軽量で耐久性に優れたセラミックスである窒化珪素は、自動車や風力発電などのベアリング材料として注目されており、これらについては、需要の増加に応じて設備増強を進めてまいります。さらに、様々な医療ニーズに応えるべく、各種検査薬事業を拡大する計画です。このように、成長が期待できる分野を見極め、積極的に事業を展開してまいります。

経済環境の先行きは不透明ですが、これらの成長戦略を着実に進めることで業績の向上を図ってまいり所存ですので、株主のみなさまには、一層のご支援とご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

内容のご理解のために P5-8をチェック!

DENKAのビジネスモデルと成長戦略については、詳細解説を「解剖&展望 —DENKAをくわしく」に掲載しています。



四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

科目	当第2四半期 連結会計期間末 (2012.9.30)	前連結 会計年度末 (2012.3.31)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>	<b>146,879</b>	<b>153,637</b>
現金・預金	7,498	8,308
受取手形・売掛金	69,487	78,059
たな卸資産	59,418	54,527
その他	10,932	13,162
貸倒引当金	△ 457	△ 419
<b>固定資産</b>	<b>248,464</b>	<b>248,915</b>
有形固定資産	203,675	201,637
無形固定資産	1,438	1,770
投資有価証券	36,951	38,889
その他	6,518	6,734
貸倒引当金	△ 119	△ 116
<b>資産合計</b>	<b>395,344</b>	<b>402,552</b>
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>	<b>159,478</b>	<b>160,676</b>
支払手形・買掛金	47,867	52,367
短期借入金	46,495	45,323
コマーシャル・ペーパー	14,000	13,000
一年内償還予定の社債	10,000	10,000
その他	41,114	39,985
<b>固定負債</b>	<b>64,227</b>	<b>69,139</b>
社債	15,000	15,000
長期借入金	30,178	34,725
その他	19,048	19,413
<b>負債合計</b>	<b>223,705</b>	<b>229,815</b>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>	<b>161,223</b>	<b>160,228</b>
資本金	36,998	36,998
資本剰余金	49,284	49,293
利益剰余金	76,866	80,327
自己株式	△ 1,925	△ 6,390
その他の包括利益累計額	8,964	10,174
少数株主持分	1,450	2,334
<b>純資産合計</b>	<b>171,638</b>	<b>172,737</b>
<b>負債、純資産合計</b>	<b>395,344</b>	<b>402,552</b>

(注) 記載金額は百万円未満の端数を切捨てて表示しております。

四半期連結損益計算書

(単位:百万円)

科目	当第2四半期 連結累計期間 (2012.4.1~ 2012.9.30)	前第2四半期 連結累計期間 (2011.4.1~ 2011.9.30)
<b>売上高</b>	<b>164,164</b>	<b>183,358</b>
売上原価	128,050	145,307
販売費・一般管理費	26,310	26,289
<b>営業利益</b>	<b>9,803</b>	<b>11,760</b>
営業外収益	1,379	1,531
営業外費用	2,734	2,483
<b>経常利益</b>	<b>8,448</b>	<b>10,809</b>
特別損失	543	562
<b>税金等調整前四半期純利益</b>	<b>7,905</b>	<b>10,246</b>
法人税、住民税及び事業税	2,654	3,298
少数株主利益	△ 14	△ 38
<b>四半期純利益</b>	<b>5,265</b>	<b>6,986</b>

(注) 記載金額は百万円未満の端数を切捨てて表示しております。

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科目	当第2四半期 連結累計期間 (2012.4.1~ 2012.9.30)	前第2四半期 連結累計期間 (2011.4.1~ 2011.9.30)
営業活動によるキャッシュ・フロー	19,029	11,817
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 13,342	△ 11,940
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 7,062	△ 1,097
現金及び現金同等物に係る換算差額	28	△ 16
現金及び現金同等物の増減額	△ 1,347	△ 1,236
現金及び現金同等物の期首残高	8,207	6,160
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	481	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,342	4,923

(注) 記載金額は百万円未満の端数を切捨てて表示しております。

# DENKAは資源から 「価値あるモノ」を生む 総合化学メーカーです。



DENKAが  
生み出す  
「価値あるモノ」

### 石灰・カーバイド系製品

石灰石資源を有効に活用し、セメント、特殊混和材、化学肥料、耐火性素材、クロロプレンゴムなどユニークな製品群を製造しています。

カーバイド → アセチレン → クロロプレンゴム

石灰窒素(化学肥料) → セメント・特殊混和材

下欄をチェック!

### 石油化学系製品

基礎化学品であるスチレンモノマーから、川下の汎用樹脂や高機能樹脂、食品包材や建材などの樹脂加工製品までを手掛けています。

スチレンモノマー → ポリスチレン → 食品包材

スチレンモノマー → 機能性樹脂 → 住宅資材

下欄をチェック!

安定収益をもたらす基礎 素材を軸とした製品

成長市場のニーズ に応える製品

### 電子材料系製品

セラミックス粉の合成技術、有機と無機の複合化技術などを駆使し、高い信頼性が求められる電鉄用回路基板、エアコンなどに利用される放熱対策部材などを提供し市場で高い評価を得ています。

回路基板 放熱材料

### メディカルサイエンス製品

独自開発した関節機能改善剤(高分子ヒアルロン酸製剤)をはじめとする医薬品および医薬中間体のほか、グループ企業では各種検査試薬やインフルエンザワクチン、基礎化粧品を取り扱っています。

高分子ヒアルロン酸製剤(スベニール®) インフルエンザワクチン

下欄をチェック!

つづく P7-8では、  
現在進行形の **成長戦略** を解説します

有機系素材事業	機能・加工製品事業
<p><b>主要製品</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●スチレンモノマー ●ポリスチレン樹脂</li> <li>●ABS樹脂 ●スチレン系機能性樹脂</li> <li>●酢酸ビニル ●ポリビニルアルコール</li> <li>●クロロプレンゴム ●アセチレンブラック</li> </ul> <p>売上高 <b>696</b>億円 売上高構成比 <b>42.4%</b></p>	<p><b>主要製品</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●食品包装材料 ●住宅資材</li> <li>●産業資材 ●医薬品</li> </ul> <p>売上高 <b>358</b>億円 売上高構成比 <b>21.8%</b></p>
<p>製品を事業別に分けると</p> <p>2012年度 第2四半期累計 事業別 売上高構成比(連結)</p> <p><b>1,642</b>億円</p>	
<p><b>無機系素材事業</b></p> <p><b>主要製品</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●肥料 ●カーバイド ●耐火物</li> <li>●ポルトランドセメント ●特殊混和材</li> </ul> <p>売上高 <b>235</b>億円 売上高構成比 <b>14.3%</b></p>	<p><b>電子材料事業</b></p> <p><b>主要製品</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●電子回路基板 ●熔融シリカ</li> <li>●ファインセラミックス</li> <li>●電子部品包装材料</li> </ul> <p>売上高 <b>204</b>億円 売上高構成比 <b>12.4%</b></p>
<p>その他事業</p> <p>売上高 <b>149</b>億円 売上高構成比 <b>9.1%</b></p>	

その他事業の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、プラントエンジニアリング事業、商社事業などを含んでいます。

**チェック!** クロロプレンゴム

デンカが世界最大の生産能力を有する特殊合成ゴム。天然ゴムに近い物性に加えて、優れた耐油性や耐熱性を有し、自動車部品、工業部品、接着剤、ウェットスーツなど多彩な用途があります。

**チェック!** スチレンモノマー

千葉工場で生産する石油化学製品で、ポリスチレン、ABS樹脂、食品包材、合成ゴム、塗料など、幅広い分野の樹脂原料として使用されています。

**チェック!** 高分子ヒアルロン酸製剤(スベニール®)

デンカ独自の培養法で製造する高分子ヒアルロン酸を原薬に、中外製薬(株)が製造販売する注射薬で、膝や肩の関節機能改善剤として使われています。

# アジア市場を駆ける VOL.2 シンガポール編

デンカは、2015年に海外売上高50%を達成するために、シンガポールで製造・研究・販売を一体化した体制を構築しています。

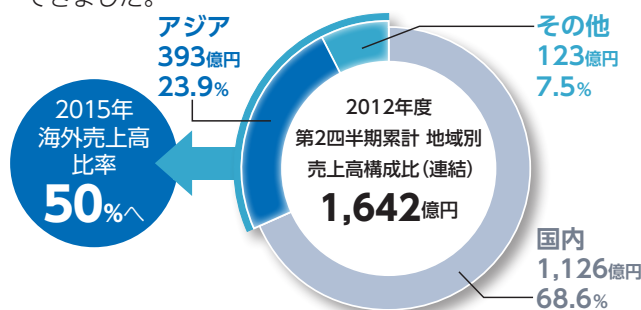


## 特長のある製品をグローバルに供給する海外製造拠点

デンカの海外展開にとってシンガポールはもっとも重要な拠点です。

1980年の、有機系素材アセチレンブラックを製造するデンカシンガポールプライベートリミテッド (DSPL) 設立に続き、1989年には電子材料の溶融シリカ生産のため、デンカアドバンテックプライベートリミテッド (DAPL) を設立しました。こうしてデンカは、シンガポールの化学工業のパイオニアとして、他社に先駆けて製造拠点を設けてきました。

Denka Singapore Pte. Ltd.		Denka Advantech Pte. Ltd.
①セラヤ工場 [ポリスチレン]	②メルバウ工場 [アセチレンブラック]	③トアス工場 [溶融シリカファイバー]



## シンガポールを舞台とするDENKAの展開

### スチレン系共重合樹脂「デンカIP®」の製造

シンガポールはデンカのスチレン事業における重要拠点として成長してきました。

1997年のポリスチレン樹脂 (PS) 生産開始以降、透明樹脂などスチレン系樹脂が加わり、2012年4月には「デンカIP」の製造販売をスタート。デンカIPを使った耐熱ABS樹脂は、その主用途である自動車部品や家電製品分野での、中国やインド、中東諸国などの新興国における需要が急増しています。

### ウィッグ・ヘアピース用合成繊維「トヨカロン®」の製造工場の建設

デンカの海外製造拠点として、シンガポールはますます存在感を高めています。

同じ2012年4月に、デンカは機能・加工製品の合成繊維「トヨカロン」の新工場建設に着手しました。大船工場で製造しているトヨカロンは、ウィッグ (かつら)・ヘアピースなどの頭髪製品用原糸として、近年アフリカ市場で需要が急拡大しています。このため、物流面などで優位性があるシンガポールに製造拠点を新設することとしました。

### 現地化推進による海外事業強化

シンガポールは、製造面だけでなく、営業や事業運営の機能も備えています。

目まぐるしく変化する環境へ機動的かつ効率的に対応するには、事業主体の現地化は必須です。このためデンカは2009年4月、東南・南アジア地域の事業を統括するデンカケミカルズホールディングスアジアパシフィックプライベートリミテッド (DCHA) を設立しました。傘下にDSPL・DAPLを有し、特にスチレン系樹脂においては、事業運営全体を統括する機能を持っています。

### テクニカルサービスセンターの設置

アジア中心のマーケットへの対応。

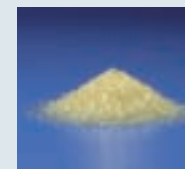
2012年1月、シンガポールのテクニカルサービスセンターが本格的に稼働を開始、これにより、スチレン系樹脂や溶融シリカなどの主力製品に対する現地需要家の要望へ、より迅速に応えることが可能となりました。

このようにシンガポールは、製造から始まり、販売やテクニカルサービス機能に加えて、今では事業全体を統括する機能を持っており、デンカの海外展開への更なる貢献が期待されます。

DENKAが生み出す「価値あるモノ」シンガポール新工場編

### デンカIP®

独自の重合技術で開発したマレイミド系耐熱樹脂。ABS等の樹脂に添加することにより、耐熱性が向上します。



### トヨカロン®

世界に先駆けて開発したPVC (塩ビ) 製素材。その柔らかな触感、独自の光沢感などの特長から頭髪製品用原糸として世界中で高い評価を受けております。



当期前半における注目のトピックスをお知らせいたします。

その他の情報や最新の情報は、当社WEBサイトの「ニュースリリース・トピックス」をご覧ください。

<http://www.denka.co.jp/news/>



## 自家水力発電の強化

コスト競争力の源となり、クリーンエネルギーを生み出すデンカの財産。

青海工場（新潟県）には共同保有5ヶ所を含む計15ヶ所の自家水力発電所があり、そこで生み出される電気はデンカの強い競争力の源泉となっています。このうち、大所川発電所では2012年6月に豊水期の取水量を増やす許可をいただきました。水量増加により、当発電所の能力は従来の8,400kWから9,800kWへ約17%、発電量は年間約350万kWh増加します。自家水力発電の強化は、安定かつクリーンなエネルギーの確保による環境負荷低減にもつながることから、デンカは今後も順次同様の対策を進めるとともに、水力発電所の新設も検討しております。



## 「夏休み子ども化学実験ショー2012」に参加

子どもたちに化学の未来を伝える。



当イベントは小・中学生やその保護者に、実験を通して化学の可能性や将来性を知ってもらうことを目的に、「夢・化学-21」委員会主催で毎年行われています。今回デンカは「粉の不思議？」と題し、特殊セメントやヒアルロン酸を用いた実験を行いました。特殊セメントが瞬間的に固まるのを見た子どもたちから歓声が上がったり、保護者から感謝の言葉をいただくなど、実験は大好評の内に終了しました。デンカはCSR活動の一環として、子どもたちが化学に興味を抱く機会を、このようなイベントへの参画や各事業所での化学実験教室開催を通じて、継続的に提供していきたいと考えています。



## 日本カーバイド工業(株)との資本業務提携

2012年5月、デンカは日本カーバイド工業(株)との資本業務提携に関する基本契約を締結しました。両社は、共にカーバイド化学により培った技術を基にセラミックス製基板事業を手掛けるなど、高い親和性があり、両社の有する技術や生産拠点などを相互に活用することで、企業価値の向上につなげていきたいと考えています。また、協業の円滑な推進を目的に、相互に株式を保有することとしました。



## スチレンモノマー事業の再編に伴うプラント1基化

スチレンモノマー事業は、これまで自社プラント1基、住友化学(株)との共同プラント1基の2基体制で運営してきましたが、今般、住友化学(株)から共同事業会社の株式を譲り受け完全子会社化するとともに、自社プラントを停止し、1基体制に移行しました。競争力のあるプラントで集中生産することで製造原価の合理化を推進し、スチレン系樹脂、その加工製品に至るスチレンチェーン全体の強化を図ります。



## 被災地ボランティア支援活動の継続

デンカでは、会社と従業員が協力して東日本大震災の被災地支援に取り組んでおり、従業員の被災地におけるボランティア活動を支援しています。その一環として、2011年7月に「被災地ボランティア支援プログラム」を制定し定期的に被災地へボランティアを派遣しており、2012年10月までに派遣したボランティアは170名に上ります。震災から1年半以上経過した現在でも、人手を要する作業は多く残っており、復旧・復興に向けた息の長い支援活動を継続していきます。



会社概要

商号 電気化学工業株式会社  
 設立 1915年(大正4年)5月1日  
 資本金 369億9,843万6,962円  
 従業員数 連結4,921名 単体2,800名  
 (2012年3月31日現在)

事業所

本社

〒103-8338 東京都中央区日本橋室町二丁目1番1号  
 TEL:03-5290-5055

支店

大阪、名古屋、福岡、新潟、北陸(富山市)、札幌、東北(仙台市)

国内営業所

長野、群馬、広島、四国(高松市)、秋田

海外営業所

台湾(台北市)

国内生産拠点

青海(新潟県糸魚川市)、大牟田、千葉(千葉県市原市)、茨川、大船(神奈川県鎌倉市)、伊勢崎

海外生産拠点

中国(蘇州)、シンガポール(セラヤ、メルバウ、トアス)

研究所

中央研究所(東京都町田市)

主な関係会社

デンカポリマー株式会社(東京都江東区)  
 デンカ生研株式会社(東京都中央区)  
 東洋スチレン株式会社(東京都港区)  
 日之出化学工業株式会社(京都府舞鶴市)  
 株式会社アクロス商事(東京都港区、10月1日付)  
 株式会社YKイノアス(東京都文京区、10月1日付)

海外現地法人

ニューヨーク、デュッセルドルフ、シンガポール、上海、蘇州、北京、広州、香港、ソウル

役員一覧

取締役および監査役ならびに執行役員

代表取締役社長 兼 社長執行役員	吉 高 紳 介
代表取締役 兼 副社長執行役員	前 田 哲 郎
代表取締役 兼 専務執行役員	渡 辺 均
取締役 兼 専務執行役員	佐久間 信 吉
取締役 兼 常務執行役員	小 野 健 一
取締役 兼 常務執行役員	植 松 大 一 郎
取締役 兼 常務執行役員	綾 部 光 邦
取締役(社外)	田 中 紘 三
取締役(社外)	橋 本 正
上席執行役員	青 柳 龍 弘
上席執行役員	藤 井 正 太 郎
上席執行役員	杵 山 信 二
上席執行役員	玉 木 昭 平
上席執行役員	宇田川 秀 行
上席執行役員	清 水 紀 弘
上席執行役員	山 本 学
執行役員	狩 野 利 春
執行役員	小 山 一 幸
執行役員	奥 田 章 彦
執行役員	松 下 三 四 郎
執行役員	中 野 健 次
執行役員	鈴 木 正 治
常勤監査役	大 石 秀 夫
常勤監査役	広 江 治 郎
監査役(社外)	多 田 敏 明
監査役(社外)	笹 浪 恒 弘

株式の状況

発行可能株式総数 1,584,070,000株  
 発行済株式総数 481,883,837株  
 株主数 42,536名

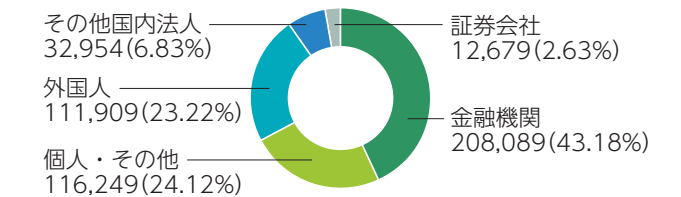
大株主

株主名	当社への出資状況	
	持株数(千株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	34,932	7.24
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	30,853	6.40
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	18,397	3.81
全国共済農業協同組合連合会	15,965	3.31
みずほ信託銀行株式会社退職給付信託みずほ銀行口再信託受託者資産管理サービス信託銀行株式会社	15,275	3.16
三井生命保険株式会社	11,908	2.47
資産管理サービス信託銀行株式会社(証券信託投資口)	8,015	1.66
電気化学工業株式会社	7,016	1.45
三井住友海上火災保険株式会社	6,916	1.43
資産管理サービス信託銀行株式会社(年金特金口)	6,029	1.25
野村信託銀行株式会社(信託口)	5,781	1.19

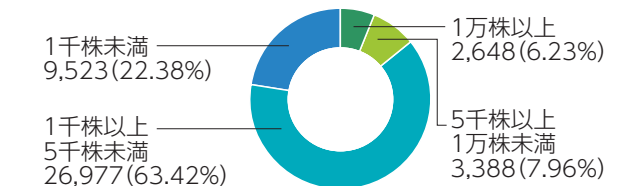
株主メモ

- 事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
- 株主確定基準日 定時株主総会・期末配当 3月31日  
中間配当 9月30日  
その他必要あるときは、あらかじめ公告いたします。
- 定時株主総会 6月
- 公告方法 電子公告の方法によりおこないます。ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告をおこなうことができないときは、日本経済新聞に掲載します。公告掲載URL (http://www.denka.co.jp/)
- 株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
- 特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
- 郵便物送付先(電話照会先) 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 ☎ 0120-782-031
- 上場証券取引所 東京証券取引所  
証券コード 4061

株式所有者別分布状況(単位:千株)



株式所有数別分布状況(単位:名)



当期(2013年3月期)の「中間配当金」のお支払いについて  
 配当金計算書または配当金領収書にてご案内のとおり、**当期の中間配当金は、1株につき5円**とさせていただきます。ご留意ください。

自己株式取得および消却のご報告

機動的な資本政策の遂行と株主価値の向上を図るため、2012年6月から7月にかけて、自己株式7,000,000株(発行済株式総数の1.45%、取得価額1,943,871,000円)を取得するとともに、6月13日付で自己株式23,934,808株(消却前発行済株式総数の4.73%)を消却しました。

株主インフォメーション

単元未満株式の買増制度および買取制度のご案内

当社には、単元未満株式を所有される株主さま向けに、単元株式数（1,000株の倍数）になるよう市場価格にて買い増しいただける「買増制度」、単元未満株式の市場価格での買取りを請求いただける「買取制度」がございます。



お手続き方法

特別口座で単元未満株式をご所有の株主さま	株主名簿管理人三井住友信託銀行株式会社 にお申し出ください。 ☎ 0120-782-031
証券会社等で単元未満株式をご所有の株主さま	お取引のある証券会社等にお申し出ください。

※ 単元未満株式の買増し・買取り手数料は無料となっておりますが、証券会社等を通じてお取引された場合、別途手数料が徴収されることがございます。詳細につきましては、お取引のある証券会社等にご確認ください。



最新の企業・IR情報は当社WEBサイトをご覧ください

DENKA 検索 <http://www.denka.co.jp/>



株主優待販売のご案内

基礎化粧品シリーズ  
優待販売のご案内

当社グループの“デンカコスメティクス”では、保湿成分“ヒアルロン酸”をふんだんに配合した“潤（うるおい）基礎化粧品シリーズ”を販売しており、当社株主さまに限り特別価格にてご案内させていただきます。同封のご注文ハガキをご使用のうえ、ぜひともご用命賜りますようお願い申し上げます。

- ※ご注文の際は同封のハガキをご利用いただき、必ずご住所とお名前を表面にご記入のうえ、ポストにご投函ください。
- ※ご注文総額が3,000円以上の場合は、送料(一律500円)は無料となります。



デイリーケア

回復力を高め  
豊かな潤いを  
与える



1 潤クリーンジェル  
メイク落としジェル/180g  
特別価格 1,500円 (税込)  
定価 2,500円 (税込)  
※メイク汚れ、しっとり  
きれいに落とします。



2 潤クリーンフォーム  
洗顔フォーム/100g  
特別価格 1,000円 (税込)  
定価 2,500円 (税込)  
※お肌の汚れ、すっきり  
さっぱり落とします。



3 潤ホワイトクレイパック  
クレイパック/120g  
特別価格 1,800円 (税込)  
定価 2,800円 (税込)  
※角質や毛穴の汚れを  
取り除きます。



4 潤リペアエッセンス  
美容液/40ml  
特別価格 3,500円 (税込)  
定価 8,000円 (税込)  
※お肌にしっとりの、  
うるおいのエッセンス。



5 潤スキンローション  
化粧水/150ml  
特別価格 2,500円 (税込)  
定価 4,000円 (税込)  
※お肌にうるおいを与え、  
保湿力を発揮します。



6 潤フェイス  
マッサージジェル  
マッサージ用ジェル/140g  
特別価格 1,600円 (税込)  
定価 2,200円 (税込)  
※保湿+マッサージで  
ハリ・弾力アップ。



7 潤エモリエントクリーム  
モイスチャークリーム/40g  
特別価格 3,000円 (税込)  
定価 6,000円 (税込)  
※お肌にうるおいを与え、  
守ります。



8 潤BBクリーム  
保湿クリーム・化粧下地/30g  
特別価格 1,000円 (税込)  
定価 1,500円 (税込)  
※化粧水のと、これ1本で  
ベースメイク完了、SPF25。

敏感肌

デリケートな  
お肌にやさしい  
ノンアルコール



9 スウィート  
ローション  
敏感肌用化粧水/100ml  
特別価格 2,500円 (税込)  
定価 4,000円 (税込)  
※赤ちゃんにもお使い  
いただけます。



10 スウィート  
ミルク  
敏感肌用乳液/60ml  
特別価格 2,500円 (税込)  
定価 4,000円 (税込)  
※ネオバイオ成分とヒアルロン酸  
を配合したシンプルな乳液。

美白

シミ・ソバカスを  
防ぎ、美しい  
お肌をつくる

医薬部外品



11 エストネージュ  
薬用ホワイトニング  
ローション  
美白化粧水/150ml  
特別価格 2,500円 (税込)  
定価 4,000円 (税込)  
※これ1本で、スキンケア &  
ホワイトニングが一度にできます。



12 エストネージュ  
薬用ホワイトニング  
エッセンス  
美白美容液/27ml  
特別価格 3,000円 (税込)  
定価 6,000円 (税込)  
※シミ・ソバカスが気になる  
部分のケアにお役立てください。

UV  
プロテクト

紫外線から  
お肌を守ります



13 潤UV  
ミルク  
乳液/60ml  
特別価格 2,500円 (税込)  
定価 4,000円 (税込)  
※日常生活における  
紫外線からお肌を  
守る成分を配合。



14 潤UV  
プロテクター  
日焼け止め/30g  
特別価格 1,800円 (税込)  
定価 2,800円 (税込)  
※紫外線からしっかり、  
お肌を守って日焼けを  
防ぎます。



15 潤モイスチャー  
ハンドクリーム  
手荒れ止め/80g  
特別価格 900円 (税込)  
定価 1,300円 (税込)  
※手肌からささっと、ベタ  
つきのないうるおいを  
与えます。